

精華町ふるさと案内人だより

「ふるさと案内人の会」へのおさそい

平成17年7月にシルバー人材センターのSP事業として「ふるさと案内人」養成講座が始まり、翌年3月に10回の講座カリキュラムを終えました。講座説明の中で船越理事長の「自主努力が不可欠」との言葉を思いおこしながら町内の現地を詳細に探索し、平成18年6月から月1回、5コースに分けひたすら歩いて現場研修を行いました。

そしてある程度知識が身に付いた段階で「今まで学んだことを生かしてみたい」という気持ちを多くの人を持ち、精華町内の観光ポイントを案内する行事企画を立案いたしました。

行事を催すには主体が必要だと平成19年4月、「精華ふるさと案内人の会」を発足し、同月3日に第1回「ふるさと案内」春の旅を催しました。

2回目は同年秋の旅を企画し、平成20年についても春の旅、秋の旅とコースを替え実施いたしました。各行事の都度反省会を開き、皆で意見交換しながら楽しさを味わいながらの会にしていきたいと思えます。

会としては実際に人前で案内そのものをする語り手、話すのは苦手だが資料収集や作成が得意な方、事務方としてパソコンなら得意という様に得意分野での参加も大歓迎です。

この機会にシルバー人材センター内「ふるさと案内人の会」へご参加下さい。



会長 篠原修彦

「ふるさと発見・秋の旅」の報告

11月27日(木)午前9時30分私のしごと館北門前に集合、学研都市の代表的な施設「私のしごと館」、「国立国会図書館関西館」、「けいはんなプラザ」をめぐる約3kmのコースです。参加者は25名、センター会員の「ふるさと案内人」が引率案内しておおおいに盛り上がりました。



参加者のコメント

精華町に移住し、4年が経ちました。初めて国会図書館を案内いただき、その規模と内容にただただびっくりしました。この旅に参加したからこそその発見に感謝します。立派な図書館を頻繁に利用できるメリットを活かして今後の生活を楽しまたいと思っています。

